

平成23年行政事業レビューシート（外務省）										
事業名		日朝関連経費		担当部局庁		アジア大洋州局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度		平成23年度		担当課室		北東アジア課		課長 小野 啓一		
会計区分		一般会計		施策名		I-1 アジア大洋州地域外交				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省設置法第4条第二項及び第三項 外務省組織令第40条			関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		北朝鮮政策に関する米国、韓国、中国等関係国との緊密な連携や拉致問題解決に向けた啓発等の実施を目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)		日朝関係全般の関連経費として、日朝国交正常化交渉及びその準備に要する費用、米国、韓国、中国といった関係国との意見交換を実施するために要する費用、研究所または研究者・専門家に研究調査を委嘱する費用、朝鮮中央通信の報道を朝鮮通信社より入手するための費用、拉致問題解決に向けた啓発等に関する費用、北朝鮮人権侵害問題啓発週間等における諸外国からの有識者や拉致問題関係者の招聘費用、北朝鮮の人権侵害問題に関する報告書の作成経費等。								
実施方法		■直接実施 ■業務委託等 □補助 □貸付 □その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	41	30		
			補正予算	-	-	-				
			繰越し等	-	-	-				
			計	-	-	-	41	30		
			執行額	-	-	-				
	執行率(%)	-	-	-						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
		北朝鮮政策に関する強化、増進			成果実績	部				31,500
					達成度	%				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
		「北朝鮮による日本人拉致問題」パンフレット作成部数			活動実績 (当初見込み)	部			()	— (31,500)
単位当たり コスト		105(円／1部) 予定			算出根拠	啓発宣伝用パンフレット作成費用／作成予定部数				
平成23・24年度 予算内訳 (単位:千円)	費 目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	旅費		20,311	15,542	事業について精査の結果、一部事業の縮小による減					
	ニュース受信料		4,032	4,410						
	印刷製本費		3,300	3,300						
	招聘費		3,018	3,208						
	調査費		8,398	1,641						
	会議開催経費		1,833	1,905						
	計		40,892	30,006						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	事業効果を高めると共に、支出先・使途の把握をより確実に行う。		
予算監視・効率化チームの所見			
		事業について精査の結果、一部事業の縮小	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					